

テーマ「想いを知り、伝える」

例会や総会の設営・運営といった総務としての役割を遂行すると同時に、広報活動により一層力を注いでまいります。近年の SNS の急速な発展により、大きく変化している情報社会の中で、ただ例会や事業の様子を発信するだけでよいのでしょうか。そこに込められた想いが知られなければ、尾道市民の心に届かないのではないかと考えます。

青年会議所が行う事業に、どのような熱意や実施に至るまでの準備があったのかという背景や物語を目に見える形として伝えていくことも大事だと思います。事業とともにメンバーが抱く想いを発信することで、活動の中身が鮮明になり、より大きな共感を生み出すことに繋がると考えます。だからこそ、まず「想いを知る」ことから始め、そしてそれを尾道へ「伝える」ことができる広報を目指します。

想いという目に見えない部分にも焦点を当て、事業の意図や青年会議所の魅力を、分かりやすく多くの人に伝える。そうした広報を続けていくことで、我々だけでなく、尾道全体に届け、共感の連鎖を生んでいけるよう邁進してまいります。

事業計画	時期	予算
例会・総会の設営及び運営	通年	
全般的な庶務の遂行	通年	¥57,000
地域に根付く組織づくり事業の調査・研究・実践	通年	¥300,000
例会行事	1月	
例会行事	5月	¥60,000
卒業例会	12月	¥200,000
活動記録の整理・保存及び広報活動の実践	通年	¥90,000
会員拡大の実践	通年	
ブロック野球大会の支援	通年	
合計		¥707,000